
バカと盗人と召喚獣

なんで？

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカと盗人と召喚獣

【Nコード】

N2402BA

【作者名】

なんで？

【あらすじ】

この話はもちろんあの不良漫画の「ドロップ」の安城 豊ノルパンが文月学園の2年だったら・・・的な話です。まー面白そうと思ったら気軽に寄ってってください

登校日 さっそく遅刻・・・(前書き)

どうも、小説初心者のなんで？です。だまだわからないことがたくさんなので、温かく見守ってもらえれば幸いです。

それではどうも〜

登校日 さっそく遅刻・・・

「ジリリリリリリ」ガチャ「・・・・・・・・」

おはようございます。朝はつらいね」

今日から俺は、世界で初めて試験召喚システムが導入された試験高校、

文月学園の二年生に進学だ！

でもやっぱり朝はつらいね」こんなだったら全ての学校が夜にあればいいのに・・・

そんなバカなことを考えながら時計に目をやってみたらあらびっくり
9時はn・・・「へっ!？」なんつてこつたいなんだぜ
進学初日で遅刻つて・・・どうかしてるぜ!

なんていいながら、昨日母親がクリーニングから持って帰ってきた
新品

同然のきれいな制服を着て自分のトレードマークのバンダナを巻いて家を出た

9時45分に家を出た俺は、間に合うなんてさらさら思っていないかったのだが、さすがに急がないのはなんだか悪い気がして少し早足になった。

すると、家からちかいコンビニに止めてあった自転車がふと目に入った

朝だから人が少ない。

しめたと、心の中でニヤツつと笑い首に巻いているバンダナで、自分の鼻と口を隠し自転車に近ずき、鍵をあげた。いわゆる盗難だ・・・
よし!と心の中で声をあげびそのまま自転車で学校へと向かった。

そうして、学校がそろそろ近付いてくるころだろうと思った瞬間俺は自転車を乗り捨て、とぼとぼと歩きだした

「そろそろ見えてきたな・・・」

登校日 さっそく遅刻・・・(後書き)

はい!

こんな感じでやっていきます、DROPをあんまり知らない人が結構多いかな

駄文、脱字はなるべくなおしていきます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2402ba/>

バカと盗人と召喚獣

2012年1月6日01時48分発行